

家計調査における「オーダーメード集計」を行う際の仕様について

オーダーメード集計を受託する際の仕様は、次のとおりです。オーダーメード集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき、「統計表作成仕様書」を作成の上、「統計の作成等の委託申出書」と併せて統計センターへ提出してください。

1 調査年次

昭和56年1月から令和6年12月までのデータが利用可能です。

2 集計に使用するデータ

二人以上の世帯の集計の月次データが利用可能です。

3 集計の対象項目

分類一覧から表頭、表側、欄外に配置する項目を選定します（分類一覧は、統計センターホームページの「オーダーメード集計の利用」のページに掲載されています。）。

4 集計区分

月次集計のみ集計が可能です。

5 地域区分

分類一覧の地域区分のとおりとします。

なお、都市階級、政令指定都市は、以下の時点のものとします。

昭和56年1月から 57年12月まで	… 昭和52年7月1日現在
昭和58年1月から 62年12月まで	… 昭和57年6月1日現在
昭和63年1月から 平成4年12月まで	… 昭和62年10月1日現在
平成5年1月から 9年12月まで	… 平成4年10月1日現在
平成10年1月から 14年12月まで	… 平成9年7月1日現在
平成15年1月から 19年12月まで	… 平成14年7月1日現在
平成20年1月から 24年12月まで	… 平成19年4月1日現在
平成25年1月から 29年12月まで	… 平成24年4月1日現在
平成30年1月から 令和4年12月まで	… 平成29年4月1日現在
令和5年1月から 令和6年12月まで	… 令和4年4月1日現在

6 結果の表章方法

【家計収支（用途分類）及び貯蓄・負債についての集計】

集計世帯数	世帯単位	実数
調整集計世帯数	積算値	整数表章。ただし、平成5年1月以降の調整集計世帯数は、平成4年12月以前と比較して10倍の値となります。
上記以外（1世帯当たりの平均値）		
① 年間収入額、貯蓄現在高及び負債現在高	万円単位	千の位を四捨五入し、万の位で整数表章
② 月々の収入額及び支出額	1か月当たりの円単位	小数第1位を四捨五入し、整数表章
③ 人員数	人単位	小数第3位を四捨五入し、小数第2位で表章
④ 世帯の割合	パーセント	小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表章
⑤ 年齢	歳単位	小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表章
⑥ 疊数	疊単位	小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表章

統計表中、分布がないセルは「-」で表章します。

なお、集計世帯数が2以下のセルについて、集計世帯数以外の値を「X」で表章します。

【家計収支（品目分類）についての集計】

集計世帯数	世帯単位	実数
調整集計世帯数	積算値	整数表章。ただし、平成5年1月以降の調整集計世帯数は、平成4年12月以前と比較して10倍の値となります。
上記以外（1世帯当たりの平均値）		
① 年間収入額	万円単位	千の位を四捨五入し、万の位で整数表章
② 月々の支出額	1か月当たりの円単位	小数第1位を四捨五入し、整数表章
③ 人員数	人単位	小数第3位を四捨五入し、小数第2位で表章
④ 年齢	歳単位	小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表章
⑤ 疊数	疊単位	小数第2位を四捨五入し、小数第1位で表章

統計表中、分布がないセル、購入世帯のない品目の支出金額及び購入頻度のセル並びに食料に含まれる品目で数量記入世帯の分布がないため購入数量及び平均価格が得られないセルは「-」で表章します。

また、購入数量が調査の対象となっていない品目の購入数量及び平均価格のセルは「…」で表示します。

なお、集計世帯数が2以下のセルについて、集計世帯数以外の値を「X」で表章します。

7 その他

集計対象項目の組合せの数（クロス数）は、最大で表頭3次元、表側3次元、欄外3次元となります。